

## 用法・用量 追加のご案内

抗CD20モノクローナル抗体

生物由来製品、処方箋医薬品<sup>注)</sup>

**リツキサン<sup>®</sup>** 注10mg/mL  
**Rituxan<sup>®</sup> Injection**

リツキシマブ(遺伝子組換え)製剤

注)注意—医師等の処方箋により使用すること

謹啓

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、このたび弊社より販売いたしております抗CD20モノクローナル抗体「リツキサン<sup>®</sup>注10mg/mL」につきまして、「用法・用量」が追加されましたので、ご案内申し上げます。なお、「効能・効果」につきましては、従来からの変更はございません。今後とも従来同様のご愛顧を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

—記—

下線 \_\_\_\_\_ 部：今回追加された用法・用量

### 【用法・用量】

#### 1. <CD20 陽性の B 細胞性非ホジキンリンパ腫に用いる場合>

通常、成人には、リツキシマブ(遺伝子組換え)として1回量 375mg/m<sup>2</sup>を1週間間隔で点滴静注する。最大投与回数は8回とする。他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は、併用する抗悪性腫瘍剤の投与間隔に合わせて、1サイクルあたり1回投与する。

維持療法に用いる場合は、通常、成人には、リツキシマブ(遺伝子組換え)として1回量 375mg/m<sup>2</sup>を点滴静注する。投与間隔は8週間を目安とし、最大投与回数は12回とする。

#### <免疫抑制状態下の CD20 陽性の B 細胞性リンパ増殖性疾患に用いる場合>

通常、リツキシマブ(遺伝子組換え)として1回量 375mg/m<sup>2</sup>を1週間間隔で点滴静注する。最大投与回数は8回とする。

#### <ヴェゲナ肉芽腫症、顕微鏡的多発血管炎に用いる場合>

通常、成人には、リツキシマブ(遺伝子組換え)として1回量 375mg/m<sup>2</sup>を1週間間隔で4回点滴静注する。

#### <難治性のネフローゼ症候群(頻回再発型あるいはステロイド依存性を示す場合)に用いる場合>

通常、リツキシマブ(遺伝子組換え)として1回量 375mg/m<sup>2</sup>を1週間間隔で4回点滴静注する。ただし、1回あたりの最大投与量は500mgまでとする。

#### <インジウム(<sup>111</sup>In)イブリツモマブ チウキセタン(遺伝子組換え)注射液及びイットリウム(<sup>90</sup>Y)イブリツモマブ チウキセタン(遺伝子組換え)注射液投与の前投与に用いる場合>

通常、成人には、リツキシマブ(遺伝子組換え)として250mg/m<sup>2</sup>を1回、点滴静注する。

#### 2. 本剤は用時生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液にて10倍に希釈調製し使用する。

「使用上の注意」等につきましては、最新の添付文書をご参照ください。

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構のホームページ(<http://www.pmda.go.jp/>)に最新添付文書が掲載されます。

### 【お問い合わせ先】

全薬工業株式会社 医薬情報部

〒112-8650 東京都文京区大塚5-6-15

TEL 03-3946-1119

FAX 03-3946-1103